

NEWS RELEASE

平成 21 年 9 月 24 日

電通、中国教育部と共同で中国全土の大学広告関連学科教員及び学生約 500 人を集めた
「第 4 回中国広告人材育成セミナー」を開催
—中国教育部より、電通の広告教育・人材育成支援活動に対して感謝状—

株式会社電通(本社：東京、社長：高嶋達佳、以下電通)は、中国教育部と共催で、中国全土 171 大学の広告関連学科教員及び学生約 500 人を対象に、広告論及び広告業界の最新動向を紹介する「第 4 回中国広告人材育成セミナー」を、9 月 24 日～26 日まで、厦門(アモイ)大学(中国福建省)にて、中国国家留学基金管理委員会の協力により開催する。

また、電通は 24 日の本セミナー開会式において、中国における広告教育への支援を称えられ、中国教育部より感謝状を贈呈された。

電通は、1996 年に創立 95 周年事業として、中国の大学における広告教育への協力を通じ中国広告界の人材育成に寄与し、日本と中国の友好を深めることを目的に「日中プロジェクト」を中国教育部と共に発足させ、電通社員による中国の大学での広告講座、電通本社への大学教員の研修招聘、マーケティングセミナーの開催、大学研究プロジェクトへの協力などを継続的に行ってきた。2005 年には、新たに「電通・中国広告人材育成基金プロジェクト」(※1)を立ち上げ、その活動の一つとして、中国全土の大学教員を対象に、大学における広告教育のレベルアップを図るため、最新の広告論や広告業界動向を紹介するセミナーを、第 1 回 中国伝媒大学(2006 年、北京)、第 2 回 東北師範大学(長春)と深圳大学(2007 年、深圳)、第 3 回 南京市師範大学(2008 年、南京)で開催してきた。

これまでに参加した大学は延べ 584 校、参加者数は 1000 人を超え、大学教員を対象としたセミナーとしては中国で最大規模、中国の広告教育界における国際学術交流のプラットフォームになっている。

第 4 回中国広告人材育成セミナーは、9 月 24 日～26 日まで、厦門(アモイ)大学(福建省厦門市)で開催されるが、24 日の本セミナー開会式にて、電通は、中国教育部より、「長年惜しめない協力と支援を行い、広告コミュニケーション分野における最先端の理論と実践経験を伝授することで、数多くのハイレベルの人材を育て、中国の広告教育の水準を大きく引き上げた。グローバル企業としての社会的責任を果たしてきた貢献を讃えたい。」として、2006 年の「教育支援特別貢献賞」受賞(※2)に続き、特別に感謝状を贈呈された。

<実施概要>

名 称： 第4回中国広告人材育成セミナー
主 催： 中国教育部、電通
運 営： 厦門(アモイ)大学 / 協 力： 国家留学基金管理委員会
対 象： 中国全土の大学広告関連学科教員及び学生
人 数： 約500名
日 時： 2009年9月24日(木)～26日(土)
場 所： 福建省厦門市、厦門大学

(※1)「電通・中国広告人材育成基金プロジェクト」

中国の大学における広告教育の新たなニーズに合わせ、それまでの支援活動の発展形として、広告学部・学科のある中国全土の大学を支援対象としたプロジェクト。

(※2)「教育支援特別貢献賞」受賞

2006年、それまでの10年間に亘る継続的な支援の功績を称えられ、日本企業としては初めて中国の国家表彰にあたる本賞を受賞した。

以上